

京都市指定管理施設

2022 年度
宝が池公園運動施設球技場及びその周辺区域
左京地域体育館
岩倉東公園
一乗寺公園
事業報告書

宝が池スポーツネットワーク

構成団体

公益財団法人京都市スポーツ協会

美津濃株式会社

近建ビル管理株式会社

イオンディライト株式会社

—目次—

(はじめに)	1
1 事業の実施状況及び施設の利用実績	
(1) 事業の実施状況	1
(2) 施設の利用実績	3
2 経費の収支決算	4
3 公園施設及び設備機器等の維持管理	
(1) 主な修繕・メンテナンス実績	5
(2) 市内中小企業への発注	5
4 利用者ニーズの把握状況	5
5 その他	
(1) サービスの提供計画	6
(2) 災害等非常時の危機管理及び防災対応	6
(3) 利用促進の各種取組	7
(4) 環境の取組	7
(5) その他	8
6 管理運營業務の自己評価	8

(はじめに)

2022年度は、2020年度から続く新型コロナウイルスの影響が残る中でも徐々に制限が緩和され、平常状態への復帰に向けて取り組んだ1年となりました。

公益財団法人京都市スポーツ協会を代表団体とする当施設群については、美津濃株式会社と近建ビル管理株式会社、イオンディライト株式会社を加えた4社で共同事業体を構成し、以下の5つの基本理念をもって管理運営に当たりました。

基本理念 『魅力あふれるスポーツの場づくり』の継続実現に向けて

- (1) 安心・安全を第一とした管理運営
- (2) 公共スポーツ施設としての公平性と柔軟性を兼ね備えた管理運営
- (3) 関係団体との連携によるスポーツ振興や競技力向上を見据えた管理運営
- (4) 多様化する利用者のニーズに対応した管理運営
- (5) 施設の特徴を理解し、地域に密着した管理運営

1 事業の実施状況及び施設の利用実績

(1) 事業の実施状況

ア スポーツ教室

スポーツ施設を幅広く活用し、子どもから高齢者まで気軽に利用できるプログラムを提供し、あわせて施設の活性化を図りスポーツ教室を開催しました。

<宝が池公園運動施設>

【主な種目】 バドミントン、ソフトテニス、テニス、フットサル、卓球、健康教室等

【参加人数】 延べ9,118名

イ スポーツ講座

広く市民を対象に、スポーツに親しむ「きっかけづくり」の事業として、多様な市民のスポーツニーズに応えるプログラムを提供するスポーツ講座を開催しました。

【ウォーキング講座】

～健康づくり、体力づくり、自分にあった歩き方をマスターしましょう～

【日 時】 2023年7月15日(金) 18:30～20:00

【講 師】 針田 裕子 氏 (ミズノスポーツサービス株式会社)

【場 所】 宝が池公園運動施設体育館

ウ スポーツチャレンジデー

プロのスポーツ選手などトップアスリートから直接指導を受ける機会を提供することで、スポーツをする楽しさとスポーツに取り組む意欲や技能向上の「きっかけづくり」となる事業を実施しました。

スポーツチャレンジデー ラグビー教室

～ラグビーワールドカップ3大会連続出場の田中史朗選手から学ぼう！～

【日 時】2023年8月6日(土) ① 9:30～10:30 ② 11:00～12:30

【場 所】宝が池公園運動施設球技場

【講 師】田中史朗氏 NEC グリーンロケッツ東葛所属
尾崎晟也氏 東京サントリーサンゴリアス所属

【参加人数】① 小学4～6年生 68名 ② 中学生 47名

エ お正月施設無料開放

京都市の条例で供用しない日と定められている年始期間に、市民に施設を無料で開放することにより、日頃施設を利用されている市民・団体のほか、地域住民へのサービス向上と新規利用者の拡大を目的に実施しました。

【対象施設】宝が池公園運動施設球技場、フットサルコート

【実施日】1月2日(月)・3日(火) 10:00～16:00

【利用人数】延べ527名

オ スポーツイベント(ミズノ)

市民の体力の向上及びスポーツに対する興味・関心をもつ機会を与えるとともに、競技スポーツの専門的な知識を身につけることを目的に、幅広い年代に合わせたスポーツイベントを実施しました。

イベント	実施日	場所	参加
走り方教室	6月19日(日) 9:30～12:30	宝が池公園運動施設 体育館	36名
苦手克服!なわとび教室	8月28日(日) 9:00～12:00	宝が池公園運動施設 体育館	22名
苦手克服!なわとび教室	9月18日(日) 9:00～12:00	宝が池公園運動施設 多目的スタジオ	6名
走り方教室	9月25日(日) 9:30～12:30	宝が池公園運動施設 体育館	37名
	3月19日(日) 9:00～12:00	宝が池公園運動施設 体育館	44名

カ 宝が池クラブハウス2階談話室の貸出事業

スポーツ活動団体に対し、宝が池クラブハウス2階談話室の貸し出しを、引き続き実施しました。

【利用件数・時間】261件 466時間

キ スポーツ情報提供事業

当事業体の教室情報やイベント事業にあわせて、プロスポーツ団体の情報及び貴市

の取組等を代表団体である公益財団法人京都市スポーツ協会の情報誌「ダッシュ！」に掲載し、積極的な情報発信に努めました。

また、公益財団法人京都市スポーツ協会及び美津濃株式会社のホームページやFacebook、Instagramに、施設利用方法やスポーツ事業などの情報を掲載し、利用拡大につながる広報案内を行いました。

ク 自動販売機の設置

利用者にとって便利な場所に飲料の自動販売機を設置し、施設利用者の利便性を高め、利用者サービスの向上を図りました。

ケ 物品販売及び貸与事業の実施

利用者の利便性を高めるために、競技に必要な物品の販売及び貸与を実施し、サービス向上に努めました。

(2) 施設の利用実績

(利用率は、緊急事態宣言に伴う供用停止期間を除いて算出)

施設		2019		2020		2021		2022	
		件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率	件数	利用率
宝が池公園運動施設	球技場	11,349	69.0	11,593	66.3	11,912	67.4	13,277	69.8
	テニス		82.4		78.7		78.4		82.0
	フットサル		47.2		51.2		50.7		50.9
	体育館		61.5		83.0		82.3		92.9
	トレーニングルーム	2,319		6,847		6,418		7,762	
左京地域体育館		2,001	97.3	1,694	93.4	1,719	88.2	2,009	98.1
岩倉東公園		304	48.6	293	48.6	302	50.5	377	54.4
一乗寺公園		375	41.6	356	42.6	448	46.3	409	41.2

2 経費の収支決算

2022年度		指定管理料	宝が池	左京地体	岩倉東	一乗寺	合計
指定管理 収支	指定管理料	21,781,941	-	-	-	-	21,781,941
	利用料金収入(※)	-	77,212,816	4,403,435	2,916,530	2,530,965	87,063,746
	その他収入	-	-	-	-	-	0
	指定管理収入合計	21,781,941	77,212,816	4,403,435	2,916,530	2,530,965	108,845,687
	人件費	-	46,370,729	8,782,621	8,697,077	339,124	64,189,551
	通信費	-	551,541	127,631	187,376	0	866,548
	備品費・消耗品費	-	1,996,702	632,826	784,510	156,459	3,570,497
	修繕費	-	3,703,095	771,100	1,200,100	0	5,674,295
	燃料費・光熱水料費	-	10,928,684	5,711,051	1,341,683	13,860	17,995,278
	保険料・租税公課	-	50,320	2,340	24,440	14,250	91,350
	外部委託費	-	16,720,822	1,291,316	2,227,352	2,062,608	22,302,098
	その他物件費	-	118,800	47,190	44,990	3,050	214,030
	指定管理支出合計	0	80,440,693	17,366,075	14,507,528	2,589,351	114,903,647
	指定管理収支	21,781,941	△ 3,227,877	△ 12,962,640	△ 11,590,998	△ 58,386	△ 6,057,960
その他 収支	事業収入(その他)	-	14,617,651	0	0	0	14,617,651
	その他収入合計	0	14,617,651	0	0	0	14,617,651
	人件費	-	7,762,228	94,114	94,114	0	7,950,456
	外部委託費	-	6,389,443	0	0	0	6,389,443
	その他事業経費	-	4,533,299	0	0	0	4,533,299
	その他支出合計	0	18,684,970	94,114	94,114	0	18,873,198
	その他収支	0	△ 4,067,319	△ 94,114	△ 94,114	0	△ 4,255,547
	事業収入(物販)	-	4,493,155	260,313	1,302,088	304,500	6,360,056
	物販収入合計	0	4,493,155	260,313	1,302,088	304,500	6,360,056
	人件費	-	1,977,604	282,344	282,344	301,167	2,843,459
	外部委託費	-	0	0	0	0	0
	その他事業経費	-	615,750	0	217,409	0	833,159
	物販支出合計	0	2,593,354	282,344	499,753	301,167	3,676,618
	物販収支	0	1,899,801	△ 22,031	802,335	3,333	2,683,438
収支差額合計	21,781,941	△ 5,395,395	△ 13,078,785	△ 10,882,777	△ 55,053	△ 7,630,069	

3 公園施設及び設備機器等の維持管理

良好な環境衛生や美観の維持、さらに安全かつ快適な空間を保つための適切な施設・設備・植栽などの維持管理に努める一方で、市民が「安心・安全」に施設を利用できるよう、建物や設備機器を管理しました。

何れの施設においても、経年劣化が進む箇所も多いため、予防保全を基軸とした各種点検・メンテナンスを進めながら、施設・設備の長寿命化対策や機能改善工事、安全対策工事を実施しました。

(1) 主な修繕・メンテナンス実績

宝が池公園運動施設

(球技場) 東西鉄骨階段修繕、屋外トイレ漏水対応、旗ポール修繕、消防設備改修
(テニスコート) 3・4番コートフェンス倒れ更新修繕、3番コート照明器具取替
(体育館) アリーナ感知器不良取替、バスケゴール1対点検
(クラブハウス) 汚水詰まり対応、便所系統埋設排水管施設替え修繕、雨樋清掃
(その他) フットサル鉄柱パッド交換、屋外女子トイレ給水不良改修工事

左京地域体育館

消防設備改修(発信機不良)、電気設備不適合改修(A種接地抵抗過大)
冷却水ポンプグラウンドパッキン交換、屋上防水修繕、非常照明バッテリー交換

岩倉東公園

井水ろ過設備点検・修繕(電動弁・電極取替、薬注ユニット更新、貯水槽清掃)
井水埋設配管漏水緊急対応、スピーカー更新、遊具点検、支障木強剪定

一乗寺公園

南側フェンス倒壊防止ワイヤー設置工事、遊具点検、支障木等剪定

(2) 市内中小企業への発注

京都市公契約基本条例に即して、法令上の制限や、専門的な能力を有する者に発注する必要がある場合、その他特別の事情がある場合を除き、京都市内中小企業への発注を行いました。

2022年度 市内中小企業発注比率：94.7% (54/57件)

4 利用者ニーズ等の把握状況

宝が池体育館のトレーニングルームにおいて、身体障害者手帳等を提示される方の利用料金を減免することで貴市の同類施設との均衡を図り、テニスコートクラブハウス2階の談話室をスタジオとして一般に貸し出すなど、施設の利用拡大に取り組みました。

また宝が池公園運動施設(球技場バックスタンド南側)では、貴市のスケートボード実証実験に協力し、市民ニーズや受入可能性の検証と公園施設の有効活用を図りました。

5 その他

(1) サービスの提供計画

ア 公平なサービスの考え方

当施設は、広く市民が利用できることのほか、各種競技団体が開催する大会等の利用があり、スポーツ振興の観点を大切にしながら、以下の5つを基本としてバランスのとれた質の高いサービスを提供するように努めました。

【基本方針】「サービス」「参加」「活動」「施設提供」「施設利用」の公平性

イ 効率的職員配置

常に利用者サービスの向上を念頭に置いて、有用な人材を適所に、効果的・効率的に配置し、施設を運営しました。

必要な職員数を確保し、無駄を省いて弾力的に配置しつつ、競技大会開催時や施設メンテナンス時には職員を重点的に配置しました。

ウ 職員の育成・研修体制

競技環境や利用者サービスのさらなる向上を目的として、外部団体が実施する研修会への参加（リモート研修を含む）や、市民対応・施設管理技術のスキルアップ研修並びに勉強会を実施しました。

【内 容】 接遇マナー・クレーム対応研修、
ハラスメント研修、WEB 広告戦略セミナー、
DEI 推進男性の育休取得実現研修、
個人情報保護・セキュリティ研修、
上級施設管理士・スポーツ施設管理公認資格更新研修、
京都府体育・スポーツ施設管理者講習会

(2) 災害等非常時の危機管理及び防災対応

ア 防災訓練等の実施

万が一の災害に備え、利用者の安全確保を第一優先に、迅速かつ的確な指示ができるよう、スタッフ研修・訓練を実施するとともに、関係団体・機関との緊急連絡体制の相互確認を行いました。

イ 熱中症の対応について

利用者への水分補給等、熱中症対策についての声掛けや掲示物による注意喚起を積極的に行い、利用者自身の体調管理に関する意識啓発に向け、各施設にも経口補水液を常備することで、より安全なスポーツ・レクリエーション活動をサポートしました。

ウ 雷対策について

宝が池公園運動施設と岩倉東公園に雷警報機(ストライクアラート)を備え、利用者への無料貸出を積極的に行い、安全に施設利用できるようサポートに努めました。

エ 新型コロナウイルス感染症防止対策について

スポーツ庁や京都府発出のガイドラインや貴市の定める対策方針等に従い、適切な施設運営に努めました。アルコール消毒液や次亜塩素酸水を配備して安全衛生に努め、新型コロナウイルスの感染予防及び拡大防止に取り組みました。

(3) 利用促進の各種取組

宝が池公園運動施設では、様々な競技種目のスポーツ教室・イベントの開催や、クラブハウス2階談話室の貸出しなど、施設の利用拡大と活性化に積極的に取り組みました。

また、宝が池公園運動施設のクラブハウスと体育館の会議室については、スポーツに関する研修や会議以外でも利用ができるよう申込条件を整備し、市民サービスの向上を図りました。

(4) 環境の取組

ア KES STEP1 認証取得

環境マネジメントシステム・スタンダード KES STEP1 の認証を 2009 年 7 月 1 日に取得し、様々な環境改善活動に取り組んでいます。

施設スタッフが日常的に省エネルギー対策に取り組み、節水やこまめな消灯を徹底し、利用者の協力が必須になるゴミの持ち帰りや省エネルギー等の取組については、声掛けやポスター掲示等を行い、ご理解・ご協力を得ながら取り組みました。

イ エコステーションの設置 (市民スポーツ会館へ集約)

- (ア) テニスボールのリユース活動 (新型コロナウイルスの影響により上期は自粛)
- (イ) ペットボトルキャップのリサイクル
- (ウ) 使用済み乾電池の回収

ウ 落ち葉の堆肥作り

スポーツ施設としての一面だけではなく、緑豊かな公園施設としての面を持ち合わせている当施設の総合管理の一環として、公園内の落ち葉を堆肥としてリサイクルし、参加型スポーツイベント「みんなのスポーツフェスタ」の環境 PR ブースにおいて希望者に配布しました。

エ 雨水タンクの設置

環境への取組みの一環として、花の水やり、災害時等の非常用として活用できる

雨水タンクを設置しています。

オ グリーンカーテンの設置

岩倉東公園の管理事務所横にツル性植物を植え、夏期の室温上昇を抑え冷房器具の使用抑制によるCO₂の削減を図っています。

カ 太陽光発電及び蓄電装置次世代自動車充電設備の配置

宝が池公園運動施設の第1駐車場において、太陽光発電及び蓄電装置付き次世代自動車充電設備を設置し、環境にやさしい最先端の取組を、貴市と連携し行いました。

(5) その他

ア 施設周辺の清掃活動（地域清掃活動）の取組

施設の内側以外に周辺区域の美観を保つために、周辺に落ちているゴミを拾う清掃活動を毎月1回実施しました。

イ 「歩くまち京都」の推進

公の施設のスタッフであるという自覚を持ち、「歩くまち京都」を推進し、当事業体のスタッフの通勤は可能な限り電車やバス等の公共交通機関を利用した通勤を徹底させました。

ウ 就業体験等の受け入れ

近隣の教育機関と連携した就業体験や、社会見学等の要望があれば積極的に受け入れる体制を取りました。

6 管理運営業務の自己評価

2022年度は、2020年度から続く新型コロナウイルスの影響が残るなか、施設利用及び事業実施環境としては徐々に回復していく中での管理運営となりました。

経年劣化が進む施設や設備については、安心・安全確保の観点から計画的な小修繕をこまめに実施し、施設スタッフから利用者への丁寧な操作説明を行うことにより、施設・設備の長寿命化を図るとともに、スムーズな利用を促し、サービスの向上に繋げました。

新型コロナウイルスの影響が残る中での施設運営となりましたが、各施設の利用件数や利用率は比較的順調に回復し、特に宝が池体育館については開館から3年が経ち、利用率が90%を超え、市民への周知が結実してきたところですが、指定管理収支はウクライナ情勢に起因する光熱水費の高騰の影響が大きく赤字決算となりました。

市内中小企業への発注比率については、目標達成のため共同事業体とも情報共有を密に取り組み、94.7%と目標の90%以上を達成することができました。次期は他グループへ引き継ぐこととなりましたが、市民に影響が及ばないようスムーズな引継ぎに努めてまいります。